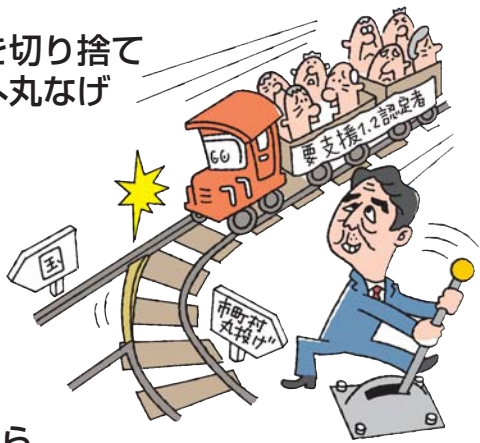
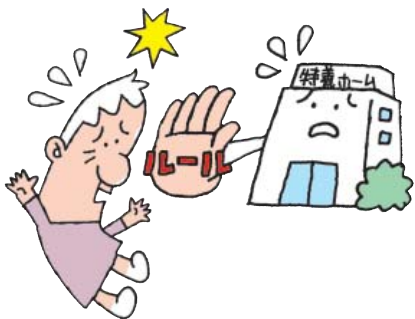


「医療・介護総合法案」のねらい

■要支援を切り捨て
市町村へ丸なげ



■特養ホーム
への入所から
軽度者をしめ出す



■一定以上の
収入がある
場合、利用
料を2割引
き上げ

「介護難民」は つくりたくない

政府は、団塊世代が後期高齢者（75歳）となる2025年に向け、「消費税増税と社会保障改善

の一体改革」をすすめるために「社会保障制度改革プログラム法」（プログラム法）を成立させてきました。現在、国会で審議されている「医療・介護総合法案」は、それを推進するもので、医療費・介護給付のいっその削減をはかろうとするものです。医療分野では、医療費削減のために病床数の削減と病床機能の再編を軸として、「病院から在宅へ」の流れを強く押し進める内容です。介護分野での政府の基本スタンスは、「自己責任」「介護の産業化」であり、国がお金を出さずに、利用者負担増と営利企業を活用しようというものです。具体的には、予防給付を見直し、要支援者の訪問介護とデイサービス在市町村に丸投げする、特養入所を原則要介護3以上に限定する、一定以上所得者の利用料を二割に引き上げるなど、さらなる給付削減、



負担増をはかる内容となっており、
今でも、「必要な介護サービス受けられない」「介護保険料や利用者負担が重すぎる」との悲鳴があがっているのに、多くの「介護難民」を生み出しかねません。また、要支援者のサービスの受け皿となる市町村からも、「対応できない」との声が上がるなど、不安や怒りが広がっています。
私たちは、「医療は追い出し」「介護は切り捨て」の改悪内容を、職員、友の会はもちろん、広く市民に知らせ、「改悪を許さない」「安心して利用できる介護保険制度の実現」をめざして、声をあげ、運動を広げましょう。

▶要介護1・2の
切り離し



介護を企業の
もうけの場に

▶認定者3%削減を
めざす



さらなる
改悪を
計画

こんにちは！ 同仁会 事業所だより

①



デイ泉北のスタッフ



ケアプランセンタースタッフ

今回はデイ泉北とケアプランセンター-深井泉北の紹介をさせていただきます。
ケアプランセンターでは地域包括支援センターとの連携も密に、地域の困難ケースにもきめ細やかに対応し、また地域の介護相談にも快く応

親切ていねい、24時間対応

じ、親切丁寧をモットーに無くてはならない事業所となっています。4人のケアマネージャーが勤務し、24時間対応も行っています。

デイ泉北は一日定員13名のデイサービスです。こじんまりと家庭的な空間でほのぼのと日々営業しています。豊富なレクリエーションや他の利用者様との交流を通してお元気になるのもう一つ、一日の利用を前提としたデイサービスです。
二つの事業所と友の会泉ヶ丘西支部の会員さんと共同で、班会（セラバンド体操・健康講座・ウォーキング・バスツアー）、健診のお誘い、会員訪問、患者訪問など行い、日々健康な街づくりに取り組んでいます。お近くに来た際は気軽に立ち寄りみてください。

耳原デイサービスセンターともうず泉北 耳原ケアプランセンター 深井・泉北



八重桜

- 耳原デイサービスセンターともうず泉北
〒599-8253 堺市中区深阪1538番地 1B-1号
TEL 072-234-5575
- 耳原ケアプランセンター-深井泉北
〒599-8253 堺市中区深阪1538番地 1B-2号
TEL 072-239-9271